



ツバルにおける気候変動の影響

発表者: キアリ・モル（外務）

ティリア・ティマ（環境）

目次



- × ツバルの概要
- × 外務省の組織
- × 気候科学
- × ツバルにおける気候変動の影響
- × 直面した問題
- × 今後の進め方

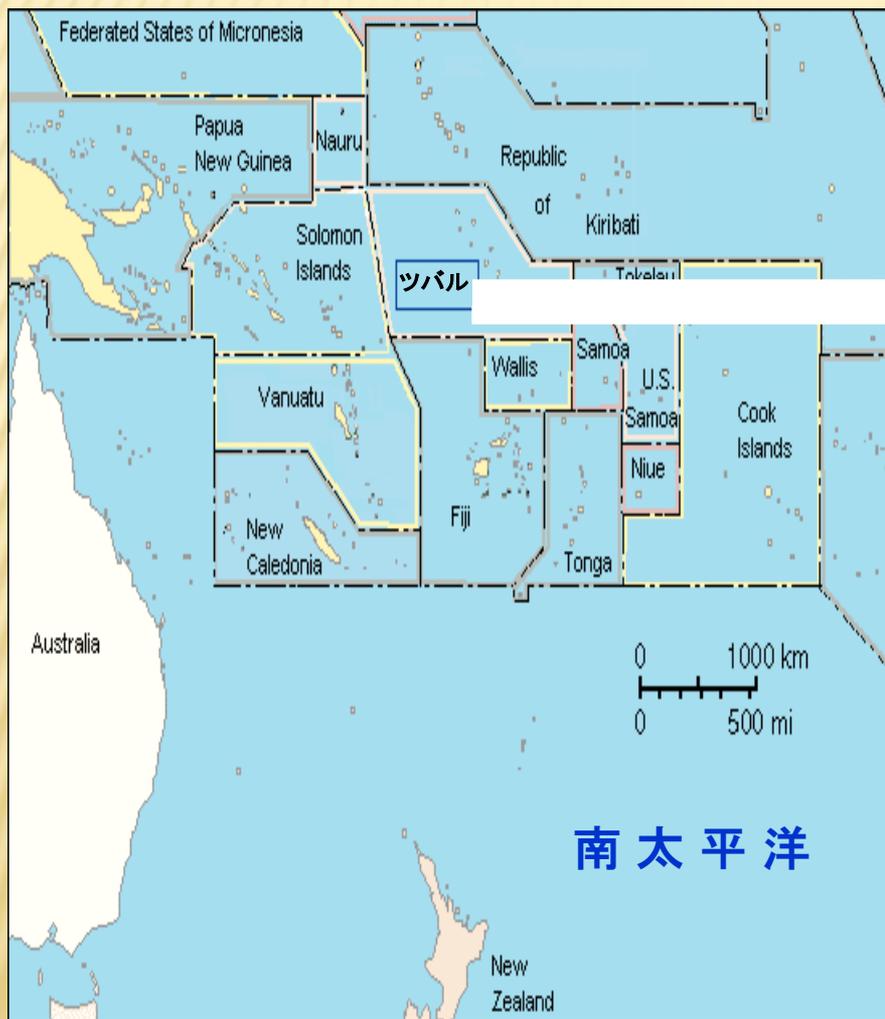
ツバルの概要



- × 太平洋のハワイとオーストラリアの中間に位置するポリネシア島嶼国
- × 9つの島からなる（3つのサンゴ礁洲島、6つの環礁洲島）
- × 人口 10,873人
- × 陸地面積 26平方キロ
- × 排他的経済水域（EEZ） 757,000平方キロ



ツバルの地図



省の組織



大臣

事務次官

次官補

次官補

外務

貿易

観光

環境

労働

局の組織





太平洋の気候変動科学

オーストラリアの「太平洋気候変動科学プログラム」の報告書は、以下の値の頻繁な上昇が予想されると結論づけている

- 地表気温と海面水温
- 年平均降雨量と季節平均降雨量
- 猛暑の日の強度と頻度



太平洋の気候変動科学

前頁から続く

- 極端な降雨日の強度と頻度
- 干ばつの発生率
- 海洋酸性化
- 平均海面上昇



ツバルにおける気候変動の影響

- × 干ばつの頻発
- × 伝統的な根菜作物のしおれ
- × 海洋酸性化
- × 陸地からの流出排水
- × 水不足
- × 海面上昇

海面上昇

IPCC（気候変動に関する政府間パネル）の報告書によれば、海面水位は過去100年の2～4倍に当たる年平均5ミリのペースで上昇し、今世紀末までの上昇幅は0.09～0.88メートルに達すると予測される。

海はツバルの自然体系と社会制度に分かちがたく結びついており、昔から島々での生活を支えてきた。したがって海面水位の変化は抽象的なリスクではなく、ツバル国民の日常生活にとっての困難な課題である。









ツバルで実施されたプロジェクト

世界気候変動同盟 (GCCA) :

太平洋共同体事務局 (SPC)

- ❑ **フナフティでの耐塩性作物の導入に重点**
- ❑ **農民が利用しやすい実証施設**
- ❑ **フナフティのみが対象だが、ヌクフェタウにも拡張可能**
- ❑ **約2年間**



国家適応行動計画（NAPA） 1/1+

- **水、食料、海岸保護に重点**
- **ツバル全島**

IIB（総合的島嶼生物多様性）

- **目標: 太平洋地域の生態系、種、遺伝的多様性の保全に生態系アプローチを応用することにより、太平洋島嶼地域社会の福利向上を図る**



オゾン層破壊物質（ODS）プロジェクト

- **すべての輸入ガスが対象**
- **禁止ガス類のツバルへの流入を管理・監視**
- **ツバルに輸入される各種ガスの輸入業者に許可証を交付**



太平洋気候変動適応（PACC）プロジェクト

- **水安全保障と水安全に重点**
- **地域の地下貯水槽**
- **コンポスト型トイレ “ファレバティエ” (IWRM Project)**

星砂プロジェクト



- **茅根教授の発表を参照**



ありがとうございました
Fakafetai lasi